



いじめから後悔へ
～防ごう繋がる悲劇～

1. ネットリテラシーを高めよう！～非行防止教室開催～

「ネットリテラシー」という言葉を知っていたり、聞いたりしたことはありますか。これからの時代には、「ネットリテラシー」を向上させていくことが大切です。「ネットリテラシー」とは、インターネットから得た情報を正しく理解・判断して、適切に活用する能力のことを言います。なぜ「ネットリテラシー」を向上させる必要があるのでしょうか。大きく2つあります。

1つめは、＜トラブルに巻き込まれないようにする＞ため。

2つめは、＜人を傷つけない（加害者にならない）＞ためです。

「ネットリテラシー」が低いとどうなるのでしょうか。事例3つを挙げてみます。

事例1) 悪ふざけの動画をSNSに投稿し大炎上。悪ふざけの行為が犯罪行為として捜査されることも。さらに動画が世界中で拡散。

事例2) 自撮り画像をネットで知り合った人へ送信。その後、個人が特定され画像も悪用された。さらにその画像を使って脅された。

事例3) 友だち同士複数名がグループでメッセージのやりとりをしていた。一人のメンバーの返信が遅くなっていた。返信が遅れていたメンバーを無視するなど仲間はずれにした。

事例1～3は、いずれも「ネットリテラシー」が低いと起きてしまいます。特に事例3については、これまで何度も学習しているのに、その時になると正しい判断ができず、よく起きてしまいます。対面でのかかわりでも、ネット上でのかかわりでも、いずれの場合も『人を傷つける』ことは、あってはなりません。このことは、本日の「非行防止教室」からも学習できたのではないのでしょうか。

他にも、本日の『非行防止教室』では、「未成年飲酒・喫煙」、「薬物乱用」についての悪影響についても学びました。中学生のみなさんが飲酒や薬物乱用をした場合、成長を妨げるなど脳への影響が大きくなります。その危険性を理解し、「未成年飲酒・喫煙」、「薬物乱用」は、絶対にやめましょう。

今回の『非行防止教室』で教えていただいたことを自分事としてとらえ、みなさんが加害者にも被害者にもならないようにしていきましょう。この連休中には、SNS等の使い方を改めて見直しましょう。

